

## キャンパストピックス

### ■ 第36回黒門祭



学術文化会の祭典「第36回黒門祭」が、6月28日から30日まで生田キャンパスで開かれた。シンポジウムや各サークルの研究発表、音楽サークルによるミュージックフェスティバルやソフトボール、サッカーといったスポーツ大会など、多数のイベントが連日活発に行われ、訪れた人々を楽しませた。

### ■ 500人の観客を魅了 専フィルサマーコンサート



専修大学フィルハーモニー管弦楽団(団長=林茂法学部教授、代表=神戸亮人くん・法3)による「第15回サマーコンサート」が6月28日、多摩市民館(川崎市多摩区)で開催された。ブラームスの交響曲第1番ほか全4曲を演奏、約500人の聴衆を魅了した。

### ■ 米シーリンググローブ高校と姉妹校協定結ぶ 専大付属校



専修大学附属高校では、アメリカのシーリンググローブ・エリア・ハイスクール(Selinsgrove Area High School)と姉妹校の協定を結んだ。同高は専修大学と国際交流協定を結んでいるサスケハナ大学と同地区にあり、故サチコ・プレッサーさんの紹介で協定が実現したもの。

このたび来日したのはChristine Jaegersサスケハナ生涯学習教育室長、Chad L.Cohrsシーリンググローブ・エリア・ハイスクール校長、Bonita K.Troxell同教務部長の3人で、6月19日(水)附属高校体育館で、今福義幸理事長、藤村富士男校長ら関係者が参列し全校生徒が見守る中、調印が交わされ歓迎式典が執り行われた。

### ■ 「ミレニアム」が初優勝



100チームが1か月にわたって熱戦を繰り広げた第36回川島正次郎杯争奪野球大会(連合県人会主催、さこ田直人実行委員長・経済4)の決勝戦が6月14日、生田野球場で行われ、「ミレニアム」が「モレニアム」を7-4で下し、初優勝を飾った。

### ■ W杯を記念 専大生の日・中・韓交流 サッカー大会開く



第1回日中韓サッカー大会が6月15日(土)、専修大学北グラウンドで開かれた。初のアジア、初の日韓共催のサッカー・ワールドカップ開催を記念し、専大に学ぶ日・中・韓3国の学生たちが集い、サッカーを楽しみながら交流を深めようと国際交流会と中国・韓国両留学生会が中心になって企画。当日は曇り空を吹き飛ばすような熱戦が繰り広げられ、優勝は日本A、2位中国、3位日本B、4位韓国となった。

開催責任者の一人、中国留学生会の劉震飛くん(商2)は「みんな楽しんでくれました。来年もぜひ実現させたいです」と話していた。

### ■ 木幡ゼミに栄冠 法学部ゼミ連主催バレーボール大会 40チームが熱戦

法学部ゼミ連主催のバレーボール大会が6月19日から2週間にわたって開かれた。40チームが熱戦を繰り広げ、決勝は木幡ゼミが田口ゼミを下して優勝の栄冠を勝ち取った(3位は川島ゼミ)。伊東祐子実行委員長(仲井ゼミ・3年次)は「手探り状態で始めましたがケガもなく無事終了し、ホッとしてい



ます。接戦で盛り上がった試合が多く、みんなに喜んで  
もらえたことで苦労も吹き飛びました」と話した。

■88人参加 ハヶ岳山麓でリフレッシュ



各県人会の1年次生に親睦を深めてもらう「第21回フ  
レッシュマンキャンプ」(主催=連合県人会、トータル  
リーダー=石川健一くん・商4)が6月28日から30日ま  
で、山梨県・清里高原の「新栄清里山荘」で開かれ  
た。1年次69人を含む88人が参加、キャンプファイアー  
やスポーツレクリエーションなどを楽しんだ。

〔7月15日/ニュース専修5面〕